



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW コロナ対応の台湾 ヒーローは？蔡政権 2 期目の行方は？

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は6月15日に大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW(オウテモンビュー)」を開設しました。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。サイトは追手門学院オリジナル記事と他メディアに掲載された関連記事の2つで構成。

本学のような文系学部中心の大学としては珍しい取組で、改善を重ね充実していきます。



OTEMON VIEW トップページ

コロナ禍を教育・研究の視点から

今、話題のニュースの一つは、コロナ禍および新型コロナへの対応に関することです。

今回は元毎日新聞記者で現代台湾論が専門の近藤伸二経済学部教授が、大統領選の現地取材なども経てまとめたレポートです。

以下、主なポイント

台湾の新型コロナ対応のヒーローは？

- 2002年～2003年に流行したSARSを教訓に政権全体に危機意識が浸透。迅速な対応。
- 政権内の公衆衛生の専門家が陣頭指揮
- SNSの活用など高い情報発信力
- 個人の能力を重視する適材適所戦略

蔡英文政権 2 期目の行方

- 現状維持路線の対中政策が支持率を上昇
- 週休2日を法制化した労働法制改革は支持されず
- コロナ禍の今、国際社会で増す存在感
- 世界2位のマスク生産規模を背景にした「マスク外交」の展開
- 米・トランプ政権による台湾の支援

詳しくは記事本体をぜひご覧ください。

前編: <https://newsmedia.otemon.ac.jp/597/>

後編: <https://newsmedia.otemon.ac.jp/612/>

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西